

こんじゅう か てい
今週のことば「家庭」

せいしよ ふくいんしょ
《聖書》ルカによる福音書 2:41-52

しや か てい も ほん
キリスト者にとって「家庭」の模範は
せい かぞく すがた じ ぶん すがた
聖家族の姿であり、自分たちもこの姿に
ちか どりよく
近づこうと努力してきました。しかし、
かなが せいしよ せい
よく考えてみますと、聖書ではあまり聖
かぞく かた わたし
家族のことは語られていません。私たち
じ ぶん えが り そろ か
はむしろ自分たちの描いている理想の家
てい すがた せい かぞく あ かなが
庭の姿を、聖家族に当てはめて考えてし
まっているようです。

きょう ふくいん りゅうしん
今日の福音によると、イエスは両親か
はな ひとり しんでん のこ げんたい しや
ら離れて一人神殿に残ります。現代の社
かい み とぎ ひと かぞく
会を見た時に、たくさんの人たちが家族
はな ひとり せいかつ
から離れて一人で生活しています。

こうど せいちよう じ だい きん たまご
高度成長の時代、「金の卵」としても
ちゅうがく そつぎょう はたら こども
てはやされ、中学を卒業して働く子供た
しゅうだんしゅうしよく こうけい いま
ちが集団就職する光景は今ではニュー
み いま ちゅうがく こうこう
スで見られませんが、今でも中学・高校を
そつぎょう しゅうしよく かぞく はな ひと
卒業して就職のために家族から離れて一
り く こども
人で暮らしている子供たちがいます。

さいきん ちちおや かいしや つ こう てんきん
最近では、父親も会社の都合で転勤さ
こども がっこう つ こう たんしん ふじん
せられ、子供の学校の都合で、単身赴任

か てい ふ
している家庭が増えてきています。

さら たいにもがいこくじん に ほん
更に、たくさん滞日外国人も、日本
し こと かね かせ かぞく
で仕事をしてお金を稼ぐために、家族か
はな で かせ き
ら離れて出稼ぎに来ています。

に ほんじん こうれいか とし
また、日本人の高齢化にともない、年
よ ふ し こと かんけい はな
寄りが増えていますが、仕事の関係で離
く こども
れたところで暮らしている子供のところ
す な
にいくよりは、住み慣れたところのほう
り ゆう ひとり
がいいという理由などもあって、一人で
く としよ ふ
暮らしている年寄りが増えていきます。

ひとたち
こうしてみますと、たくさんの人達が、
さまざま り ゆう かぞく はな ひとり
様々な理由によって家族から離れて一人
せいかつ か
で生活していることがわかります。「家
てい かなが ば あい
庭」について考える場合に、このような
ひと わす おも
人たちのことも忘れないでほしいと思
います。

り そろ か てい すがた かなが げん
理想の家庭の姿を考えるのでなく、現
じつ か てい すがた しゅっぱつてん
実の家庭の姿を出発点にして、いかにす
ふくいん ね か てい きす
れば、福音に根ざした家庭を築いていけ
さが たいせつ
るかを探していくことが大切です。

せい かぞく しゅくじつ ねん たきの
聖家族の祝日C年（滝野）